

子どもを犯罪から守るためには、子ども自身の目、親・保護者の目、地域ぐるみの目が必要です。この三つの視点から安全対策を高めましょう。

子ども自身の防犯意識を高めるには①知らない人にはついて行かない②一人で

遊ばない③出掛ける時は必ず行き先を告げる④連れていかれそうになったら大声で叫ぶ⑤家の周りにも注意する——ことを教えましょう。

親・保護者としては①いつも遊ぶ

子どもを守る三つの目

友達や、場所などを把握しておく②子どもの態度に異変があれば声をかける③家の周りや通学路での危険な場所を子どもと一緒にチェックしておく④鍵を持たせる時は、周りから見えにくいようにする——ことを心がけましょう。

地域の皆さんは、子どもが遊んでいる時や登下校の際、地域ぐるみで見守り、不審者を見かけたら警察に通報しましょう。

防犯一口メモ